
九州運輸局メールマガジン 平成 29 年 7 月 20 日 第 362 号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日（祝・祭日の場合は翌日）にお届けしています。

次回の定期発行日は平成 29 年 8 月 3 日（木）です。

◆ 目次

1 現場レポート

- ・石井国土交通大臣が梅雨前線に伴う大雨被災地を現地視察されました
- ・「ラグビーマンナープレート利活用協議会（準備会）」を開催しました～ラグビーマンナーでW杯の開催機運を高めます！～
- ・平成 29 年度夏季安全総点検を実施～フェリー・旅客船・海上タクシー107 隻に立入点検～

2 お知らせ

- ・平成 30 年「海の日」ポスター応募作品の募集について

3 九州運輸局ホームページアップ情報

- ・報道発表
- ・お知らせ
- ・更新情報

1 現場レポート

◆石井国土交通大臣が梅雨前線に伴う大雨被災地を現地視察されました

◎7月9日（日）、石井国土交通大臣は、7月5日からの記録的な豪雨で甚大な災害が発生した福岡県朝倉市・東峰村、大分県日田市を訪れ、被災地区の現状を視察し関係市村の首長と意見交換をされました。

◇内容

・視察では、橋りょうが流失した久大線 光岡駅～日田駅間の花月川橋りょう被災箇所のほか、堤防洗掘被災箇所や道路啓開実施箇所等の視察並びに朝倉市長、東峰村長、日田市長ほか各県知事等との意見交換が行われました。

・視察箇所等は以下のとおりです。

- ①荷原川（朝倉市）の破堤箇所の復旧作業を視察
- ②桂川（朝倉市）の堤防洗掘の被災状況を視察
- ③花月川（日田市）の被災状況、復旧工事の進捗を視察
- ④JR 久大線の花月川橋りょう流失箇所を視察
- ⑤TEC-FORCE による国道 211 号道路啓開の実施状況を視察
- ⑥被災地で活動する TEC-FORCE 隊員の激励
- ⑦朝倉市、東峰村、日田市の首長等との意見交換

・JR 久大線の花月川橋りょう流失箇所の視察では、石井大臣から「橋脚が切れたような断面で流失しており、これまで見たことがない。」とのコメントがありました。

・東峰村で開催された記者会見では、石井大臣から「亡くなられた方のご冥福と被災された方へのお見舞いを述べられるとともに、全国からテックフォースや災害対策車両を集結して対応しており、今後も国交省の「現場力」を最大限活用し引き続

き全力を挙げて復旧・復興支援に取り組みたい。」とのコメントがありました。
・また、記者の「今後の対応は？」の質問に、「首長の方々から激甚災害の早期指定の要望があった。被害額の調査が必要であり、被災状況の調査の支援など早期指定に全面的に協力したい。」と述べられました。

◇九州運輸局からのメッセージ

九州運輸局では、これまで福岡県、大分県災害対策本部にリエゾンを派遣するなど関係者と連携し情報収集に当たるとともに、車検証の有効期間の伸長や、物流関係団体との緊急輸送に係る体制構築等を実施してまいりました。今後とも、職員一丸となって、災害からの復旧に努めるとともに、復興に向け、風評被害が拡大しないよう注視しながら九州の情報を的確に発信してまいります。

(総務部)

◇大臣視察の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_362_1.pdf

◆「ラグビーナンバープレート利活用協議会（準備会）」を開催しました
～ラグビーナンバーでW杯の開催機運を高めます！～

◎九州運輸局は、7月12日（水）、福岡合同庁舎新館10階会議室において、開催県（福岡・熊本・大分）の自動車販売協会や開催県大会推進担当者、九州ラグビーフットボール協会等関係者に参加いただき、「ラグビーワールドカップナンバープレート利活用協議会（準備会）」を開催しました。

◇内容

・今般の会議は、ラグビーナンバープレートをW杯が開催される2019年までの普及・認知の促進と寄付金の有効活用に関して関係者が一同に会し情報共有と議論によって大会機運を盛り上げていくことを目的とした協議会設置の準備会として開催したものです。

・会議では、観客輸送の輸送計画等に対する寄付金の活用方法やラグビーナンバープレートの普及促進策に関する広報・広告活動の取組方法など活発な意見交換が行われました。

・また、普及促進にあたって課題となっている「事業用プレート（白地緑枠）」「費用（交付手数料）」問題や九州ではラグビーW杯開催自体の認知度が低いと感じられていることなどを共有するとともに、一方で「ナンバー購入者へ抽選で観戦チケットプレゼント」などいろいろな意見も出されました。

・準備会として開催されました本協議会は、今後、開催県で各種事情が異なることから各県でそれぞれ協議を進めながら本協議会と情報共有を行うこととなります。

◇九州運輸局からのメッセージ

7月10日現在の申込件数は、全国で約11万7千件うち軽自動車10万3千件、九州では約9千件うち軽自動車が8千件となっています。軽自動車のプレートは、黄色地から白地に変更になることから好評となっていますので、今後は、「プレートの色」から普及促進につながるのではなく、ラグビーW杯を全国、特に開催県で大いに盛り上げていくために周知・PR活動を加速化してまいります。

(自動車技術安全部 管理課)

◇会議の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_362_2.pdf

◆平成 29 年度夏季安全総点検を実施

～フェリー・旅客船・海上タクシー107 隻に立入点検～

◎九州運輸局では、夏季多客期を前に、フェリー・旅客船等の事故未然防止を目的に、7月3日（月）から12日（水）までの間、夏季安全総点検期間と位置づけ、期間中、九州運輸局・各運輸支局・各海事事務所においてフェリー・旅客船 67 隻、海上タクシー40 隻に対し立入点検等を実施しました。また、旅客航路事業者 165 社（者）に対し自主点検を実施するとともに輸送の安全確保の徹底について要請を行いました。

◇内容

・立入点検では、以下を重点点検項目と設定し、厳格に点検を実施するとともに運航事業者へは改めて安全運航に対する意識の高揚を促しました。

- ①航海当直体制や運航基準等の確実な遵守に向けた取組状況
- ②船舶機関の保守点検の強化及び安全対策の実施状況
- ③テロ防止のための警戒体制及びテロ発生時、その他事故・事件等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備状況
- ④救命設備の備付けと迅速な利用の確保
- ⑤危険物運送の安全対策

・立入点検の結果、旅客航路事業者に対して、安全衛生担当者記録簿への記録不備等で 4 事業者へ改善指導を行い、海上タクシー事業者については、14 事業者に対し発航前検査実施後の記録を行うこと等の改善指導を行いました。

◇九州運輸局からのメッセージ

本年度から海上タクシーについても立入検査を実施し、安全運航の一層の徹底を図りました。今後も安全で安心な海上交通の確保に取り組んでまいります。

（海上安全環境部 運航労務監理官）

◇立入点検の様子は、こちらからご覧ください。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaijoanzen/29-kaki-tenken-kaiji.htm>

2 お知らせ

◆平成 30 年「海の日」ポスター応募作品の募集について

公益財団法人日本海事広報協会では、「海の日」を紹介するとともに、「海」の大切さ、海事産業の重要性を広く一般に訴えかけるようなデザインの「海の日」ポスターを募集しています。

応募要領等詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.kaijipr.or.jp/uminohips/>

3 九州運輸局ホームページアップ情報

--- 報道発表

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ ---

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報 ---

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

//////// 編集部だより //////////////////////////////////////
本日、九州北部地方（山口県を含む）は「梅雨明けしたとみられる」と発表されました。福岡、大分で甚大な被害をもたらした鬱陶しい梅雨も明け、暦の上ではいよいよこれから夏本番といったところでしょうか。とは言いましても、もう既に空調の効いた部屋から一歩出れば猛暑。外に出れば街路樹で「クマゼミ」の♪シャンシャンシャンしゃん♪... この鳴き声は暑さを倍増させます。ところで、昔は「クマゼミ」が鳴き始める前に「アブラゼミ」が鳴いていたと記憶していましたが、ここ数年「アブラゼミ」の鳴き声を聞かないような...、今度、童心に返って「アブラゼミ」を探しに行ってみます。

◎季節の写真

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_362_3.pdf

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192